



## 集落の特徴

清水明地区は岩屋、飛騨屋、安室、専勝寺、砺波市に囲まれた山野地区では一番小さな集落です。戸数は昭和の頃20数戸あったようですが、現在は15戸となっています。

地区内には国道156号線をはじめ主要道路が通り、一直線の市道も整備され交通の便が良く住みやすいところです。また、庄川の豊富な水量を利用して砺波平野の田畑を潤す、二万石用水と苗島八塚用水の分岐があるのも特徴です。その分岐の横には八見神社があり、清水明公民館が併設されています。

少子高齢化に伴い、一早く隣接地区と共に全戸が参加する営農組合を立ち上げ、機械化の促進やスマート農業導入等で効率化を推進するとともに新しい作物の栽培にもチャレンジしています。小さな集落だからこそできるチームワークの良さが特徴の一つです。

まだまだ課題も多いですが、これからも緑豊で水の豊富な当地区を大切にしていきたいと思います。



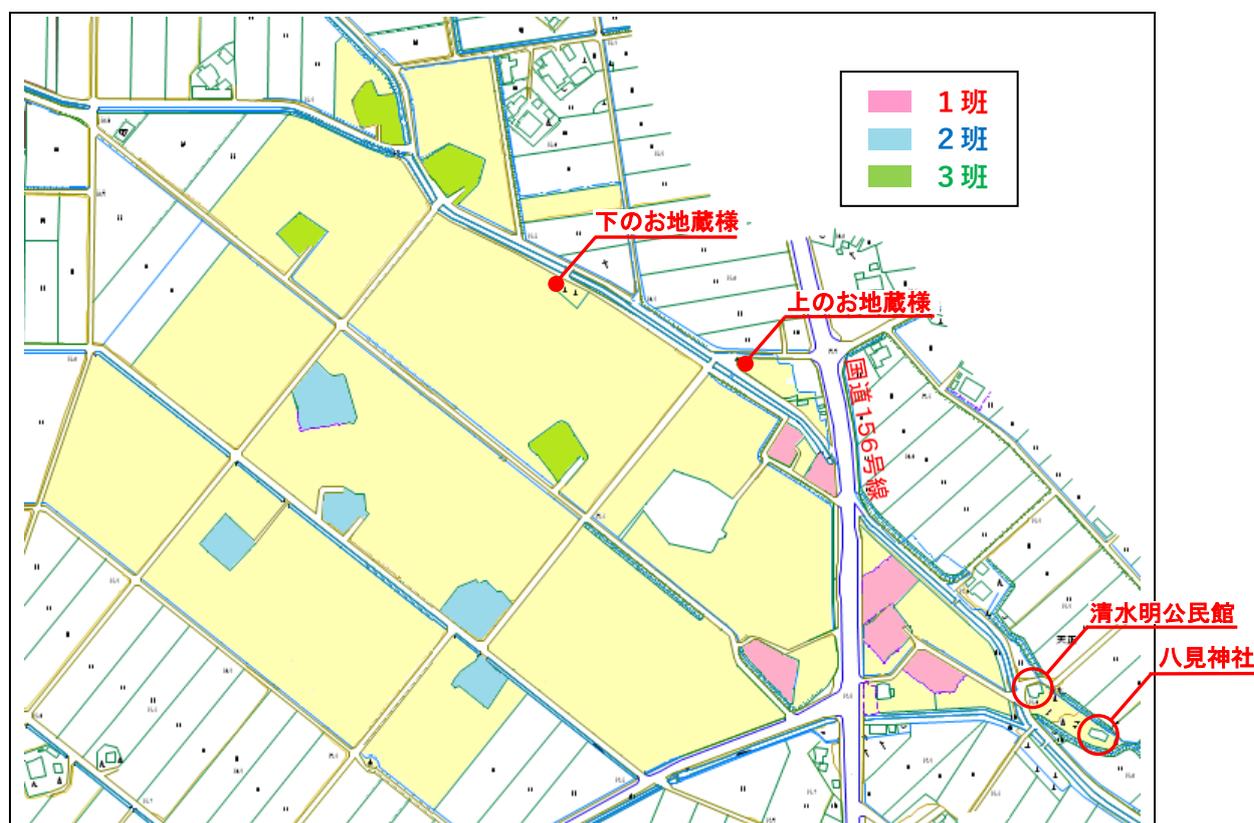


- 役員の決め方
- 集落の班別地図
- 自治会費

### 役員役割・決め方・任期

役員名	役割	任期・決め方
自治会長（1名）	総括 町内会長を兼務	2年・選考委員会
班長（3名）	班の庶務一般	2年・班内選考
会計（1名）	会計、庶務兼務	2年・選考委員会
公民館長（1名）	公民館の総括	2年・選考委員会
公民館会計（1名）	公民館の会計	2年・選考委員会

### 集落の班別地図



### 自治会費

(単位：円/戸)

費用名	金額（年間）	主な用途	集金時期・方法
自治会費	約 20,000 円	自治会及び神社運営等	12月・口座引落
公民館費	10,000 円	公民館の維持管理	12月・口座引落

- 年間の事業内容
- 各種団体の活動



ゆるいルール



慣例・習慣



守るべきルール

行事によってルールの確認が必要です。



営農組合での大規模な里芋栽培

年間の主な地域活動	活動月
歳旦祭	1月
総会	1月
追悼法要	2月
祈年祭	3月
江浚い※注	3月
夏越大祓式	6月
納涼会	8月
お盆法要	8月
地蔵講	8月
秋季例大祭	10月
大祓式	12月
神社境内清掃・墓地清掃	(3.6.8.10.12月)



二万石用水と苗島八塚用水の分岐

### 各種団体の活動

組織名	対象者(年齢等)	活動内容
老人会	61歳～	親睦会等 寿老人会は高屋地区と合同で保養活動等
壮年会	41歳～	現在は活動実績なし
青年会	18歳～	現在は活動実績なし



追悼法要



### うじこ 氏子って何？

氏子とは、氏神様がお守りする地域に住み、氏神様を信仰している人のことを言います。氏神信仰は地域の守り神様のような位置づけとなったところも多く、住んでいる住民が自治会員であると同時に氏子と見なされる地域もあり、自治会員の中から氏子総代が選ばれるなど地域によって境界線が曖昧なところもあるようです。

- 集落の公民館
- 神社 ● お地蔵様



### 清水明公民館



清水明公民館（清水明135番地）

### はっけん 八見神社



### お地蔵様



国道近く（上）とお墓（下）の2か所にあり、隔年で地区の皆様でお参りしています。



上のお地蔵様



下のお地蔵様

